平成 29 年度 研究計画書

Research Plan FY2017

| 講座名・職名 | アジア・アフリカ講座 | | |
|--------------------------|------------|--|--|
| Course Title • Job Title | 准教授 | | |
| 氏名 Name | 小森 淳子 | | |
| 専門分野 Academic Field | アフリカ言語学 | | |

平成 29 年度 研究計画(ホームページで公開) Research Plan FY2017 (Post on Website)

主たる研究テーマ

Principal Research Subject

ニジェール・コンゴ語族における動詞構造の形態・統語論比較研究

ニジェール・コンゴ語族はサブサハラ最大の語族であるが、この語族を特徴づけるのは基礎語彙と 名詞クラスの体系、そして動詞の形態とそれに関する動詞構造であると言われている。その中でも最 も多様性に富む動詞構造に焦点をあてて、その類型的な特徴と普遍性を明らかにしようとする研究を すすめている。

今年度は特に「受動態」に注目して、それを表す動詞形態と統語的な特徴を類型的にとらえる研究をおこなう。対象とする言語はバントゥ諸語、ヨルバ語、バンバラ語であるが、その他のニジェール・コンゴの諸言語に関しても、広く資料を収集し比較検討する。膠着的な特徴をもつバントゥ諸語が動詞の派生形でもって「受動」を表す一方、孤立的な形態をもつヨルバ語やバンバラ語が動詞の変化なしに、統語的な操作で「受動」を表すことを、動詞の形態と統語に関するスケールの上に位置づけ、ニジェール・コンゴの諸言語の動詞形態と受動態との関係を一つの類型的スケールでとらえることを試みる。

| 共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1 | 言語学 | アフリカ地域研究 | 外国語教育 | | |
|--|------|----------|-------|-------|--------|
| キーワード Keywords*2 | アフリカ | バントゥ諸語 | ヨルバ語 | バンバラ語 | 形態・統語論 |